

『エンゼルケア研修』

研修会実施報告

日時 : 平成30年9月8日(土) 9時~15時
対象者 : ラダーⅢレベル
参加者数 : 44名 (対象者42名、一般2名)
研修名 : エンゼルケア研修
目的 : 死後ケアの技術の理解を深めるために、標準予防策の考え方、エビデンスに基づいた理論を学び実践に活かすことができる

<講師の紹介>

有限会社 エル・プランナー
遺体美粧衛生師 橋本友希氏

医療現場で培った経験を活かし、死後ケア・死後メイクを実施、その後ICHG(Infection Control Hospital Group)研究会に所属し環境感染並びに感染予防対策を学びました



<内容>



死亡直後の遺族ケア、根拠に基づくエンゼルケア、死後変化から考えるエンゼルケアの3部構成で研修が行われました。遺族ケアでは、遺族の死に対する受容の有無により声掛けや対応を変える必要があるということ。根拠に基づくエンゼルケアでは、遺体の症状、現象により処置方法を考慮し、外観から遺族が悲嘆することのないように行うということ。死後変化から考えるエンゼルケ

アでは、遺族にとって生前の患者のイメージに近づけ、生体感に引き上げるイメージでケアすることが重要であることを学びました。患者を取り巻く遺族が今後の生活を繋いでいけるよう、患者、遺族、それぞれにあったケアを実施することがエンゼルケアであるということ学びました。研修での学びを活かし、最期まで寄り添うことのできる、その人らしいエンゼルケアを実施していきましょう。